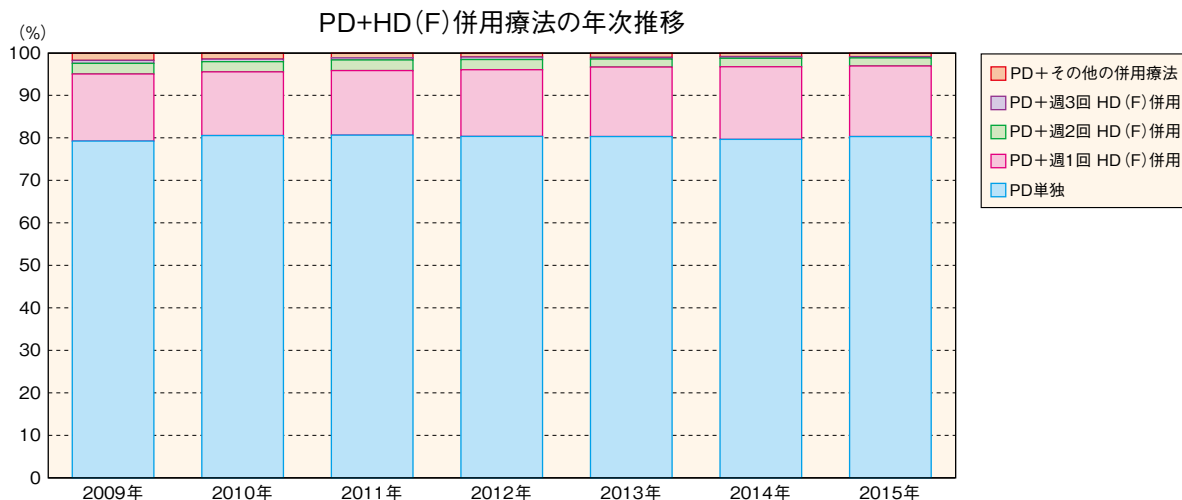
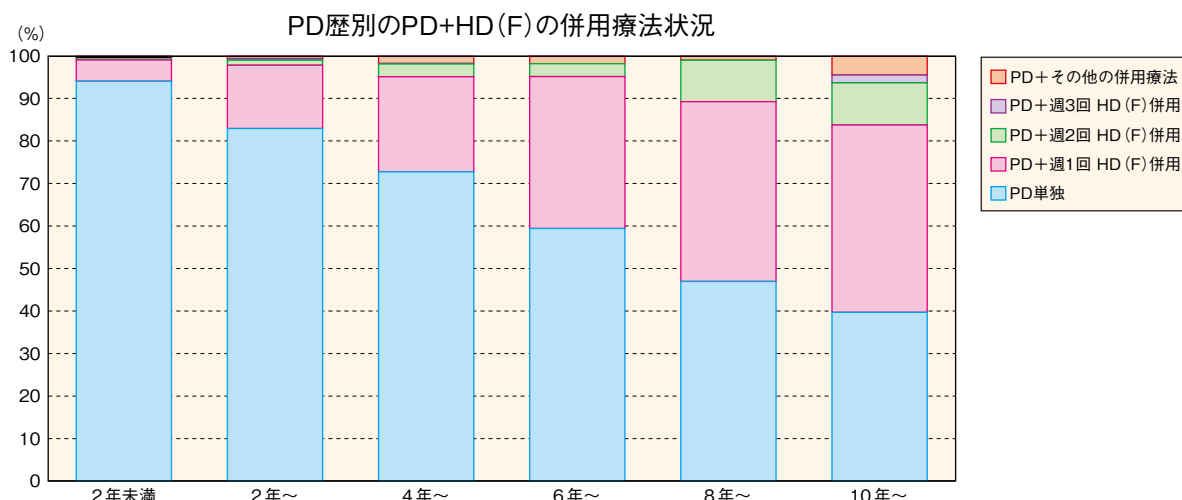


3) 腹膜透析

(2) PD+HD (F) 併用療法の状況 (図表40)



併用の状況	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
PD単独	6,022	7,436	7,370	7,323	7,324	7,188	7,104
PD+週1回 HD (F)併用	1,197	1,388	1,393	1,428	1,503	1,544	1,470
PD+週2回 HD (F)併用	191	225	224	219	173	177	172
PD+週3回 HD (F)併用	53	51	46	55	34	40	29
PD+その他の併用療法	128	130	105	86	87	73	71
合計	7,591	9,230	9,138	9,111	9,121	9,022	8,846



併用の状況	1年未満	1年~	2年~	4年~	6年~	8年~	10年~	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
PD単独	1,326	1,067	1,269	605	236	101	108	4,712	2,392	7,104	2.67	2.65
PD+週1回 HD (F)併用	37	90	228	186	142	91	120	894	576	1,470	5.72	3.95
PD+週2回 HD (F)併用	4	9	18	25	12	21	27	116	56	172	6.95	4.44
PD+週3回 HD (F)併用	0	2	6	1	0	0	5	14	15	29	7.44	7.28
PD+その他の併用療法	0	7	8	14	7	2	12	50	21	71	6.65	4.86
合計	1,367	1,175	1,529	831	397	215	272	5,786	3,060	8,846	3.27	3.23

集計対象：腹膜透析患者（併用患者含む）

解説

PDおよびHD (F) の併用療法状況の年次推移をみると、PD単独の患者数は、全体の80%前後であり、その比率は変わりなかった。HD (F) を併用している患者数も経年的な変化を認めなかった。

PD歴別の併用状況をみると、PD歴が長くなるにつれて、PD単独の患者比率は低下し、HD (F) を併用している患者の割合は増加した。HD (F) 併用の回数については、週1回がどのPD歴層においても最も多かった。PD歴8年以上になると、HD (F) 併用の患者は50%以上を占めていた。